

第4回 関西 SDGs ユースアクション 募集要項

応募締切 2022年11月18日（金）

共催

関西 SDGs プラットフォーム
（公社）2025年日本国際博覧会協会

運営

関西 SDGs プラットフォーム 教育分科会 SDGs ナレッジラボ

後援

国際連合広報センター、(特非)キッズデザイン協議会、大阪府教育庁、滋賀県・奈良県・
兵庫県・和歌山県・京都府・徳島県・福井県・鳥取県・大阪市・堺市・京都市・神戸市各教育委員会、
(株)朝日新聞社、(株)毎日新聞社、日本経済新聞社大阪本部、産経新聞社



SDGs
KNOWLEDGE
LAB



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

関西 SDGs ユースアクションとは

学生がSDGs について学び、考える機会を提供するとともに、またそのプロセスにおいて学生が市民社会・企業等とパートナーシップを組み、活動を促進する働きかけを行い、関西地域全体におけるSDGs の浸透と達成に寄与することを目的とし、関西SDGsユースアクションを開催します。

本企画は前年度まで「関西SDGsユース・アイデアコンテスト」として開催してきましたが、今年度から「関西SDGsユースアクション」と名前を変え、今年で3回目の開催となります。小学生以上の学生を対象とし、SDGsを達成するためのアイデアやアクションを募集しています。またSDGsに関する学びや活動をサポートしておられる団体の取組みに焦点を当てた「学生サポート機関」部門では、教育機関等の団体（企業、自治体、NPO、市民活動団体、社会福祉法人など法人格などは問いません）からの応募を募集しています。

応募要件・部門

応募の部門は次の2部門があります。

学生部門	学生サポート機関部門
<ul style="list-style-type: none"> ・関西にある学校に通う小学生以上の学生（小中高大・専門学校を含む）個人またはその個人を含むグループ （グループ内に関西圏の学校に通う者が含まれていれば応募可） 	<ul style="list-style-type: none"> ・関西圏でSDGs教育を実施している団体または、その団体を含むグループ。 （グループ内に関西圏の団体が含まれていれば応募可） ・企業、自治体、NPO、市民活動団体、社会福祉法人など法人格などは問いません。

※関西とは大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県、徳島県、福井県、鳥取県

審査基準について

下記の審査基準に基づいて、外部の審査員による審査を行います。

■学生部門

□アイデア・アクション視点について

本企画では学生のユースならではのアイデアやアクションを評価していきます。SDGs 達成に向けてアイデアを考えることもひとつのアクションと捉えています。

<応募アイデア・アクション例>

- ・まだ実行していないけれど、ユースならではの SDGs を達成するためのアイデア
- ・ユースならではの SDGs を達成するため、アイデアの実現に向けてのアクション（活動・行動）
- ・SDGs を達成するため実施しているアクション（活動・行動） など

□SDGs 視点について

2015年9月25日第70回国連総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に次のように明記されています。

「すべての国及びすべてのステークホルダーは、協同的なパートナーシップの下、この計画を実行する。

（中略）

今日我々が発表する 17 の持続可能な開発のための目標(SDGs)と、169 のターゲットは、この新しく普遍的なアジェンダの規模と野心を示している。

(中略)

これらの目標及びターゲットは、統合され不可分のものであり、持続可能な開発の三側面、すなわち経済、社会及び環境の三側面を調和させるものである。これらの目標及びターゲットは、人類及び地球にとり極めて重要な分野で、向こう15年間にわたり、行動を促進するものになる。」

以上の基本精神に基づいて応募されるアイデアやアクションにおいて経済、社会及び環境の三側面を調和を考えてください。

	項目	内容	配点
アイデア・アクション視点	独創性・革新性	ユースならではの着眼点や斬新さがあるか。 従来の延長にない新しい価値観をもたらすか。	25点
	実現性	アイデアの実現・実行が可能であるか	25点
SDGs視点	経済面	SDGsの経済的側面からの貢献度。	10点または20点※
	社会面	SDGsの社会的側面からの貢献度。	10点または20点※
	環境面	SDGsの環境的側面からの貢献度。	10点または20点※
	※応募するアイデアやアクションにおいて、経済面・社会面・環境面で特に力を入れている側面を選択いただき、その選択項目を20点満点とします。		
	共感性・多様性・パートナーシップ	成果の波及効果が大きいか。また他者が協働したくなるか。多様なステークホルダーとの連携がみられるか。	10点

■学生サポート機関部門

項目	内容	配点
活動内容	学生の主体性・自主性が十分に発揮され、SDGs達成に寄与する教育プログラムであるか。	20点
誰一人取り残さない工夫 (Leave no one behind)	指導の工夫や、誰一人取り残さない工夫がなされているか。	20点
変革性 (Transforming our world)	これまでの教育方法にとらわれず、大胆かつ野心的・変革的な活動がなされているか。	20点
パートナーシップ・多様性 (Partnership, Diversity)	多様な連携機関とパートナーシップを築いているか。	20点
持続可能性・波及性・展開性 (Sustainability)	他の教育現場でも活かせる内容で、活動の持続可能性があるか。	20点

各部門の賞について**■学生部門**

1、グッドアクション

応募作品の中から20作品程度のグッドアクション（すばらしいアイデアやアクション事例）を選定します。

そしてその中からグランプリ・準グランプリ・優秀賞が贈られます。

2、グランプリ・準グランプリ：学生部門の全ての応募作品から選出されます。

	受賞数
グランプリ	1作品
ベストアクション賞	1作品
ベストアイデア賞	1作品

3、部別：学生部門の全ての応募作品の、該当の部から選出されます。

部	受賞数
小学生の部 優秀賞	1作品
中学生の部 優秀賞	1作品
高校生の部 優秀賞	1作品
大学生・専門学校生の部 優秀賞	1作品

4、企業賞および各団体賞

全応募作品の中から各企業や団体の独自の視点や評価基準で選出される賞です。

賞名	対象	受賞数
公益社団法人2025年日本国際博覧会協会賞	公益社団法人2025年日本国際博覧会協会が提供する教育プログラムを受講した学生が応募した中から、2025年の万博を活性化させるようなアクションやアイデア	3作品
関西広域連合 本部事務局長賞	地域の活性化につながるようなアクションやアイデア	1作品
JICA関西 ベスト・グローバルリスト賞	開発途上国の課題解決や多文化共生に資するアクションやアイデア	1作品
近畿経済産業局長賞	近畿圏の経済の発展につながるようなアクションやアイデア	1作品
その他		複数

※学生部門のグランプリ・準グランプリを受賞した作品は、アイデアの実現に向けて取り組みをサポートされる権利を得ます。アイデア実現のために活動をするかどうかは、受賞者と話し合いの上決定していきます。

■学生サポート機関部門

1、グッドアクション

応募作品の中から5作品程度のグッドアクション（すばらしいアイデアやアクション事例）を選定します。

そしてその中からグランプリ・準グランプリが贈られます。

2、グランプリ・準グランプリ：学生サポート機関部門の全ての応募作品から選出されます。

	受賞数
グランプリ	1作品
ベストアクション賞	1作品
ベストアイデア賞	1作品

参加費用について

無料

提出物について

1	応募用紙 ※提出必須	規定フォーマットをダウンロードして、フォームで提出の際の下書きとして作成ください。	
2	自由形式資料 ※提出任意	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイント、エクセル、ワード、模造紙など形式は問いません。手書き・データでの作成方法も自由です。自分のアイデアが一番表現できる方法を選択ください。 ・提出資料の表紙等に「所属」「アイデア名」を記載ください。 	<ul style="list-style-type: none"> ●データ提出の場合 <ul style="list-style-type: none"> ・データ容量は2MB以内（※） ・PDFまたはjpgデータで1つのデータにして提出ください。 ●郵送提出の場合 提出枚数の目安 <ul style="list-style-type: none"> ・模造紙：1枚～5枚以内 ・A3用紙：2枚以上 ・A4用紙：3枚以上 <p><郵送先住所> 〒550-0003 大阪市西区京町堀 2-5-16 うつぼ GIZA ビル3階B 関西 SDGs プラットフォーム 教育分科会 SDGs ナレッジラボ 事務局 NPO 法人ディーピープル 06-6479-1302</p> <p>※「応募用紙在中」と記載ください。 ※レターパック等、追跡が可能な方法での郵送ください。</p>

※PDF や JPG データ容量を軽くする方法は、様々あります。「PDF 軽量化」等で検索して調べてみましょう。

応募方法

◆STEP1:まずは下記エントリーフォームよりエントリーください。

エントリー後、自動返信メールにて応募専用フォームが送られます。

<https://www.sdgs-youthaction.jp/contact/entry/inq.cgi>

◆STEP2:応募の下書き作成

フォームで応募いただく際の下書きを、エクセルにて作成ください。

下書き用のエクセルは下記のウェブサイトからダウンロードできます。

<https://www.youth2030.jp/>

◆STEP3:応募

自動返信メールで送られてきました、応募専用フォームからご応募ください。

※提出締切：2022年11月18日（金）17:00まで

※上手くアップロードや送信ができない場合、メールでの送信も受け付けております。

メールに下記の内容を入力し、送信ください。

送信先メールアドレス info@knowledge lab.jp

件名：アイデアコンテスト応募

応募者名またはグループ名：

所属学校名：

連絡先担当者名：

連絡先電話番号：

添付資料：応募用紙（下書き用）、自由形式資料

スケジュール

▶申込み締め切り

2022年11月18日（金）

▶一次審査通過の方（各部3作品程度を予定）への通知

2022年1月中旬

▶オンラインプレゼン

2023年1月19日（木）16:00以降 予定

一次審査通過のグッドアクション選定者によるオンラインプレゼンを非公開で行います。

都合が合わない場合は個別対応が可能です。できる限り上記日程での調整をお願いします。

3分間でアイデア・活動の想いを語っていただきます。

オンラインプレゼンの様子は録画し、2月上旬にグッドアクション掲載ホームページに公開します。

▶事前説明会

2023年2月16日（木）19:00 予定

結果発表オンラインイベント「関西 SDGs ユース・ミーティング」の説明会

▶結果発表オンラインイベント「関西 SDGs ユース・ミーティング」

2023年2月25日（土）全日 予定

ノミネートされた方は当日、必ずご参加ください。（オンラインまたはリアル）

代表者のみでも可能です。

お問い合わせ

関西 SDGs プラットフォーム 教育分科会 SDGs ナレッジラボ

事務局：特定非営利活動法人 Deep People

大阪市西区京町堀 2-5-16 うつぼ GIZA ビル 3階 B

MAIL info@knowledge-lab.jp